

トラベル懇話会 国内研修旅行「ニューツーリズムちちぶ」視察ツアー  
～祭りと信仰の地から生まれた世界に誇るウイスキー～  
レポート

今回の研修旅行の目的は、豊富なコンテンツで新たなツーリズムに挑戦する埼玉県秩父地方の魅力を、実際に見て、味わい、学ぶ事にあります。

総勢 27 名の参加者で、11 月 11 日快晴の中、9:10 西武池袋駅に集合し、特急列車にて秩父へ出発。

まずは秩父市役所を訪問し、秩父市の取り組みについて、市長及び「秩父地域おもてなし観光公社」より、古民家の利用や教育旅行の取り組みについての説明があり、活発な意見交換を行いました。



続いて、秩父神社へ参拝。

話の上手い権宮司さんに、神社の歴史や彫刻の話をととても詳しく聞くことができました。蕎麦屋で昼食後は、ユネスコ無形遺産「秩父夜祭」の様子をプロジェクトマッピングで臨場感たっぷりに疑似体験ができました。

さて次はお楽しみの「イチローズモルト蒸留所」見学。

大麦麦芽からウイスキーが樽で熟成されて瓶詰めされるまでの工程を熱い説明と共に見学しました。試飲では4種類のウイスキーを試し、それぞれを味わい、皆の好みが違うことも確認できました。世界中で人気のウイスキーなので、残念ながらその場での購入はできませんでしたが、近畿日本観光ツアーさんの計らいで、夜の意見交換会の場で、11名が希望のボトルをゲットしました。



ホテルにチェックイン後は徒歩で夕食会場へ、一杯飲みながら活発な情報交換や意見交換ができるのも、まさに懇話会ならではの醍醐味である。

2日目は、早朝の雲海見学（希望者のみ）の後、秩父鉄道で長瀨へ。早速「長瀨ライン下り」を体験。さらにジオパークで専門ガイドさんから長瀨の岩畳の生い立ちなどを学びました。SL列車に乗っての移動では、沿道からの歓迎に驚きながらも、秩父の景色を存分に楽しむ事が出来ました。最後は秩父名物「ホルモン焼き」の昼食で、盛り沢山で充実した楽しい旅を、締めくくりました。

今回の手配は、高浦理事の近畿日本ツーリストさんをお願いしましたが、いたるところで温かい配慮があり、特にサポートスタッフ皆さんが「秩父愛」に溢れていて、とても素敵な旅になりました。改めて感謝申し上げます。

現在、旅行業界は苦境の中、今後の方向性をもがきながら模索しています。今回の旅では、その土地の伝統を守り、愛しながらも、新しい形を模索し実行し続けている人々から直接話を聞く事が出来ました。2日間で、多くの元気と、経営のヒントを得た気持ちになりました。

行事研修委員会の方々及び、参加した皆様、ありがとうございました。

2022年11月16日 水野 剛